

令和2年度 公益財団法人柿衛文庫事業計画

令和2年4月 1日から

令和3年3月31日まで

1 展示事業

展覧会種別	展覧会名称・概要	期 間
(1)特別展	<p><b>□蕪村の手紙Ⅱ</b></p> <p>昨年開催した「蕪村の手紙」展の第二弾。手紙を中心に蕪村の豊かな世界を紹介します。絵画や摺りもの、門人等、前展を補完するテーマを取り上げ、より深く蕪村の人間性・芸術性に迫る一方、近年発見された資料や本展の準備調査で確認した新資料も初公開し、最新の蕪村研究の成果を広く紹介するものとする。</p>	<p>7月 4日(土)→7月26日(日) 20日</p> <p>7月30日(木)→8月30日(日) 28日</p>
(2)小企画展	<p><b>①季節のことば・春を詠む</b></p> <p>季節のことば(季語)は、四季に恵まれた日本の風土から生まれました。古来、春は陽とされ、空うららかに万物が初めて生まれる季節。個性豊かな俳人たちが詠む春の句をお楽しみいただきます。</p> <p><b>②くずし字をたのしむ</b></p> <p>江戸時代を代表する俳人たちの真蹟をとおして、その筆蹟を味わい、くずし字に親しんでいただきます。</p>	<p>4月11日(土)→5月31日(日) 44日</p> <p>6月6日(土)→6月21日(日) 14日</p>

2 調査研究事業

- (1)特別展・企画展のための資料調査研究
- (2)伊丹市内外における資料調査研究
- (3)『柿衛文庫目録 第3篇』刊行のための調査研究(書冊篇と短冊篇は刊行済、軸物や手紙など、その他資料の整理)
- (4)寄贈資料の点検・整理
- (5)俳諧・俳句に関するレファレンス事項についての調査・研究

3 書籍刊行事業

- (1)「蕪村の手紙Ⅱ」 図録 発行部数 700部

4 普及・教育事業

(1)かきもり文化カレッジ

	講座名・内容	講師名	講座日	受講料
専門コース	【特別展開連講座】 ① 蕪村の俳句(仮) ② 蕪村の俳面を楽しみ描く	各回とも午後2時～3時30分 俳人 西村 和子 氏 画家 戸田 勝久 氏	7月26日 8月5日	各回とも 一般 1,500円 大高生 1,000円 友の会 500円
講読コース	芭蕉俳論の原点『葛の松原』を読む	神戸大学名誉教授 堀 信夫 氏	毎月第4土曜日(年10回) 午前10時30分～12時	一般1回2,000円 一括17,000円 友の会1回1,200円 一括12,000円
研究コース	坪内稔典とたどる岡田柿衛翁の生涯	柿衛文庫理事長 坪内 稔典 柿衛文庫館長 岡田 麗	毎月第1金曜日(年10回) 午後1時30分～3時	資料代等500円
	俳句ラボ 49歳以下を対象にした若い世代の句会	鬼貫青春俳句大賞受賞者による講座	毎月第2日曜日(年10回) 午後1時30分～4時30分	1ターム 一般2,000円 大学生1,000円
子どもコース	小中学生や保護者を対象とした教室 ①くずし字教室 ②俳句教室	柿衛文庫理事長 柿の会(柿衛の応援隊)	年16回開催 (詳細は調整中) 午前・午後の部	無料(要資料代)
ねんてんコース	ねんてんのことば談義	外部講師との対談を通して、ことば文化の魅力を探る		不定

(2)特別記念講演会

	講座名	講師名	日時	受講料
① 特別展 記念講演会	手紙の中の蕪村	聖徳大学名誉教授 中野 沙恵 氏	7月11日(土) 午後2時～3時30分	一般 1,000円 大高生500円

(3)第30回鬼貫顕彰俳句大会

日時	選者(当日句会・表彰・選評)
8月1日(土) 午後1時30分～	現代俳句協会 宇多喜代子氏 俳人協会 大石悦子氏 日本伝統俳句協会 稲畑廣太郎氏

(4) 也雲軒事業

① 第30回 鬼貫頭彰俳句(小学校・中学校・高等学校の部)

選者	也雲軒塾頭 坪内稔典氏、伊丹市内国語科担当教諭
募集	伊丹市内外の各学校を通じて募集
句集	入賞句のみ掲載
表彰式	伊丹アイフォニックホール 8月21日(金) 午後1時30分～

② 第17回 鬼貫青春俳句大賞 全国的な新人(15～30歳)の登竜門 柿衛文庫開館20周年を記念して創設

選者	日本伝統俳句協会 稲畑廣太郎氏、詩人 山本純子氏、俳人 塩見恵介氏、伊丹青年会議所専務理事、柿衛文庫館長
選考及び	東りいたみホール 令和3年2月27日(土) 午後1時30分～
表彰式	公開選考会の後、表彰式 入賞句は俳句総合誌『俳句』に掲載

(5) 伊丹一句(19)の日

毎月19日～21日に誰もが気軽に投句していただく機会を提供し、俳句を楽しんでいただく。さらなる普及のため啓発イベントも実施。

5 柿衛賞事業

第29回 柿衛賞

発表・表彰	6月7日(日) 午後1時30分～ 授賞式・受賞記念講演会
呈茶	山中宗鹿社中

6 俳句資料室事業

(1) 俳句資料室の運営

俳句資料室におけるレファレンス、資料整理・充実

7 その他の事業

(1) 資料の閲覧・複写・出品・撮影・掲載に関する事業

(2) 友の会に関する事業

① 友の会ニュースの発行 年1回

②俳跡を訪ねる旅 年1回

(3)第19回正岡子規記念伊丹野球大会

(4)他施設・他団体との連携等

講座・講演会等への職員の講師派遣